

編集後記

2016年度は役員改選があり、編集委員会も委員長をふくめてメンバーが大きく交替いたしました。宮下佐江子前委員長はじめ前委員の方々、お疲れさまでした。今後、新たな委員会にて、いっそう充実した誌面づくりに取り組んでいく所存です。論文、研究ノートなど力作の投稿があいつぎ、本号が多様かつ充実した内容になりましたことに、まずはほっとしております。

一方、日本の西アジア考古学の礎をつくってくださった三笠宮殿下、また、それを国際的な視野をもって強力に推進してくださった加藤九祚、川又正智、禿 仁志の諸先生の追悼記事も本号には掲載されています。これまでの斯界への多大なる御貢献に対し、深く感謝申し上げ、御冥福をお祈りする次第です。また、三笠宮殿下のお写真掲載にあたっては、宮家および宮内庁のご高配をいただきましたことを御礼申し上げます。

さて、本誌をより充実させる試みの一つとして、次号では、複数の論文・研究ノートからなる「特集」の投稿も受け付けることにします。研究会やシンポジウムなどの成果を発表する場として活用いただければさいわいです。ただし、個別の投稿と同じく、掲載の可否は原稿ごとに査読をへて判断されますので、ご留意下さい。積極的な投稿をお待ちしております。

(西秋良宏)

『西アジア考古学』 編集委員会(2016年度)

編集委員長：西秋良宏（東京大学）

編集委員：上杉彰紀（金沢大学／関西大学）、小高敬寛（東京大学）、小野塚拓造（東京国立博物館）、紺谷亮一（ノートルダム清心女子大学）、西藤清秀（奈良県立橿原考古学研究所）、下釜和也（古代オリエント博物館）、杉本智俊（慶應義塾大学）、周藤芳幸（名古屋大学）、千本真生（古代オリエント博物館／東海大学）、高宮いづみ（近畿大学）、長谷川敦章（筑波大学）、山田重郎（筑波大学）、山藤正敏（奈良文化財研究所）

西アジア考古学 第18号

2017年3月31日発行

編 集 『西アジア考古学』編集委員会

発 行 日本西アジア考古学会

事務局 〒305-8571 茨城県つくば市天王台 1-1-1

筑波大学人文社会系歴史・人類学専攻 常木研究室

FAX 029-853-4432

(日本西アジア考古学会事務局宛と明記)

e-mail office@jswaa.org

URL http://jswaa.org

印 刷 株式会社アイワード